

2004年01月

地球表面の
季節による変化

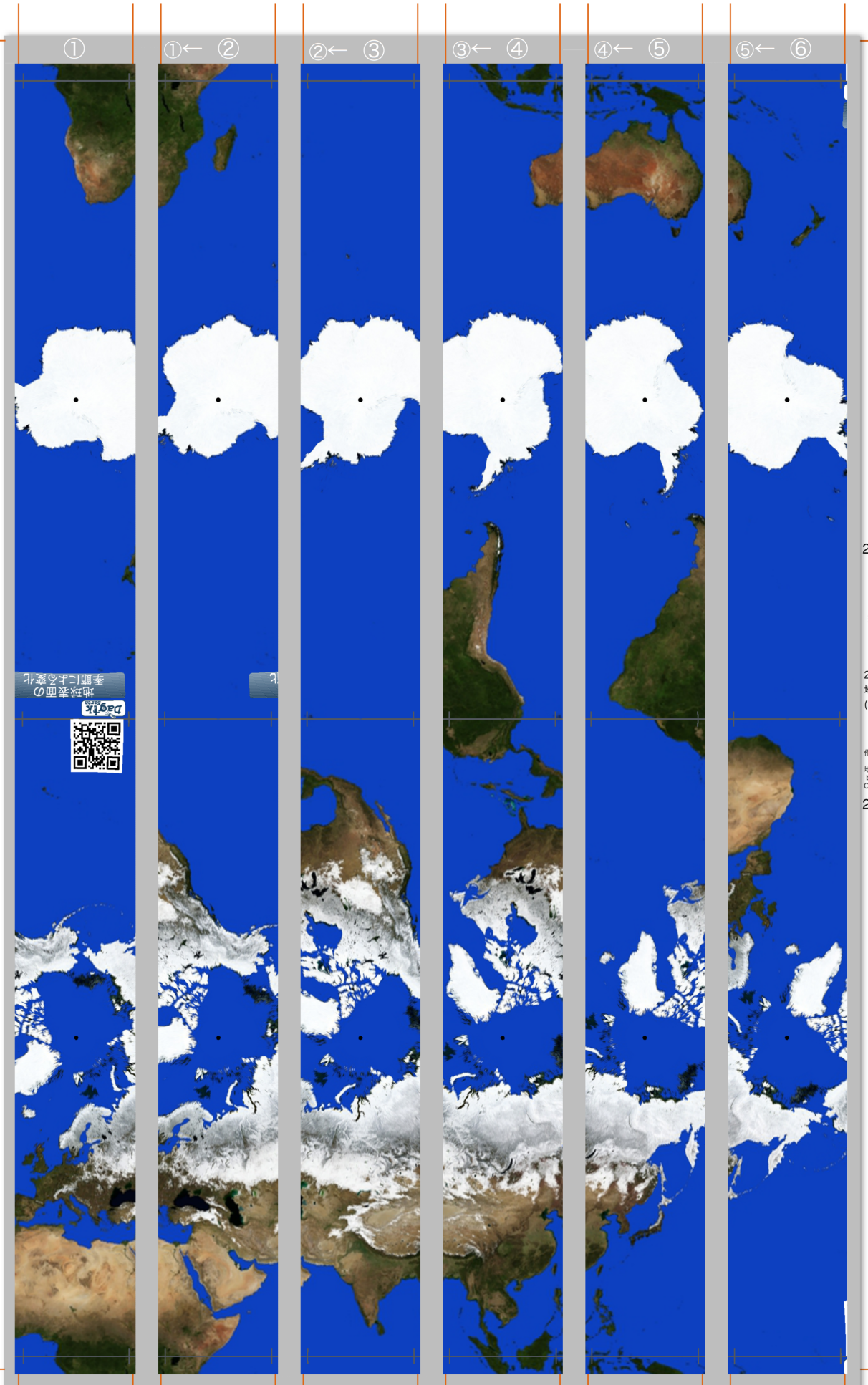
2004年の月ごとの
地表画像
(NASA
Blue Marble)

作成：Dagik Team

地表画像: NASA Blue Marble
by NASA's Earth
Observatory (海の色は変更)

2004年01月

Dagik



2004年02月

地球表面の
季節による変化

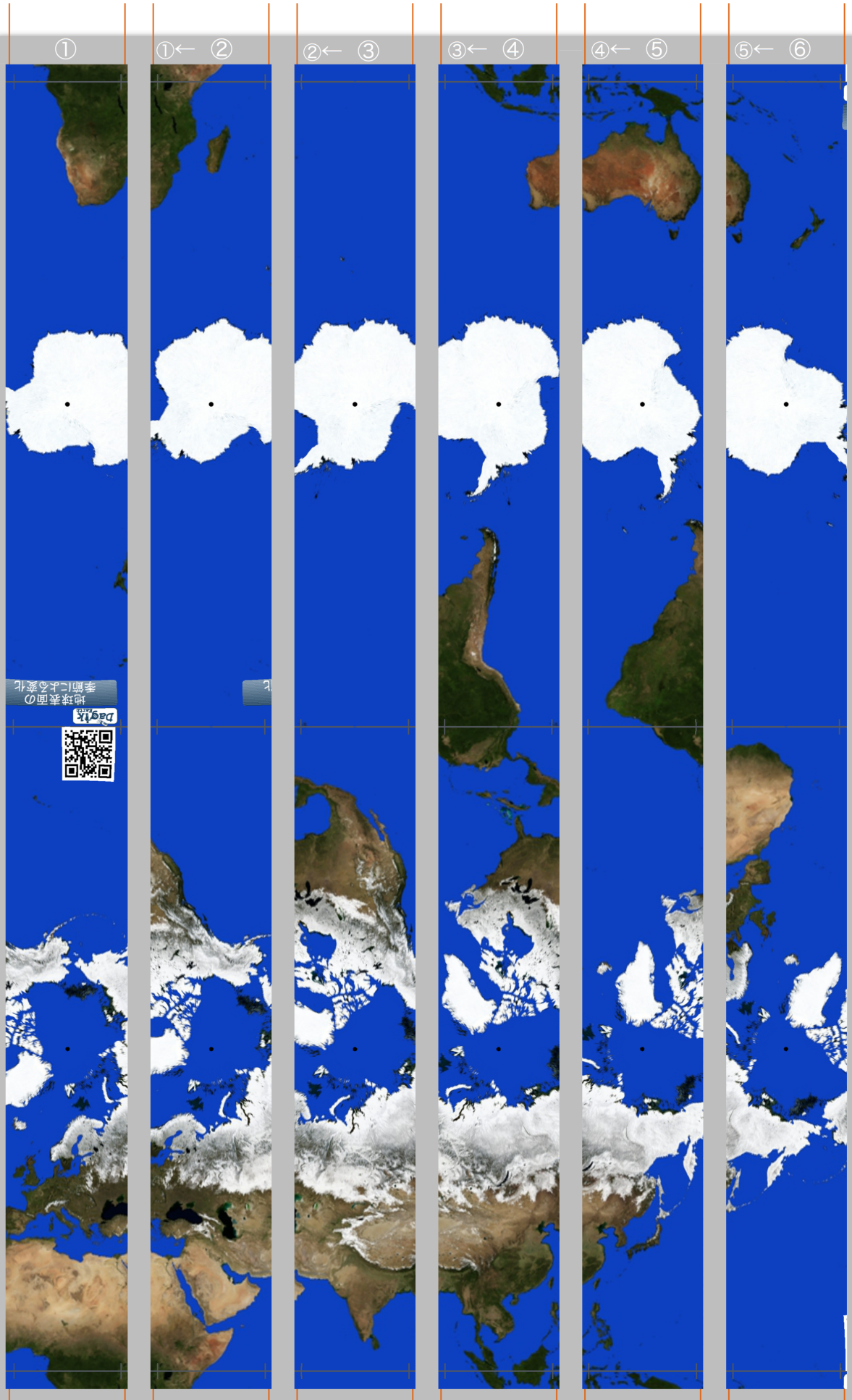
2004年の月ごとの
地表画像
(NASA
Blue Marble)

作成：Dagik Team

地表画像: NASA Blue Marble
by NASA's Earth
Observatory (海の色は変更)

2004年02月

Dagik



2004年03月

地球表面の
季節による変化

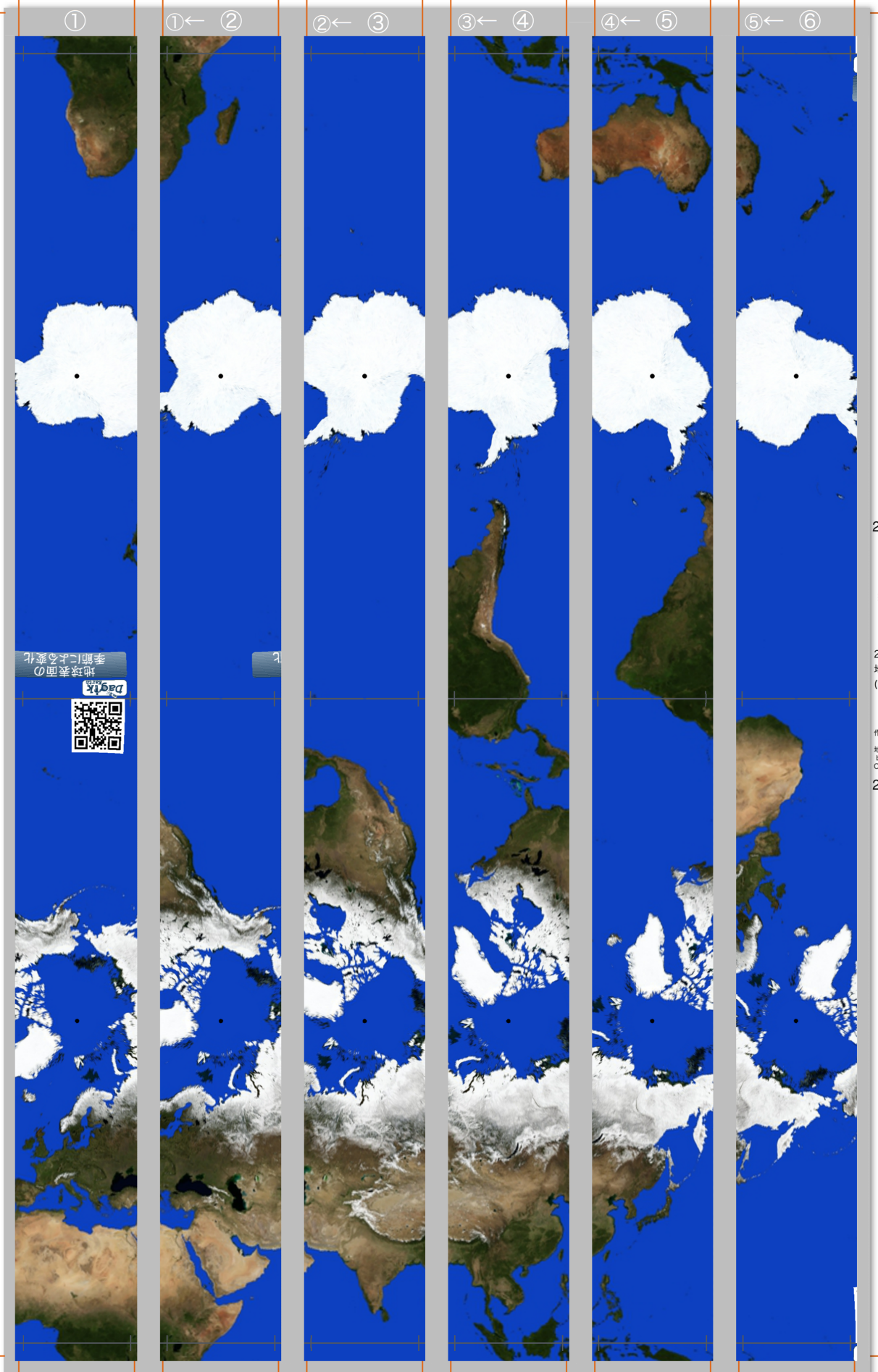
2004年の月ごとの
地表画像
(NASA
Blue Marble)

作成：Dagik Team

地表画像: NASA Blue Marble
by NASA's Earth
Observatory (海の色は変更)

2004年03月

Dagik



2004年04月

地球表面の
季節による変化

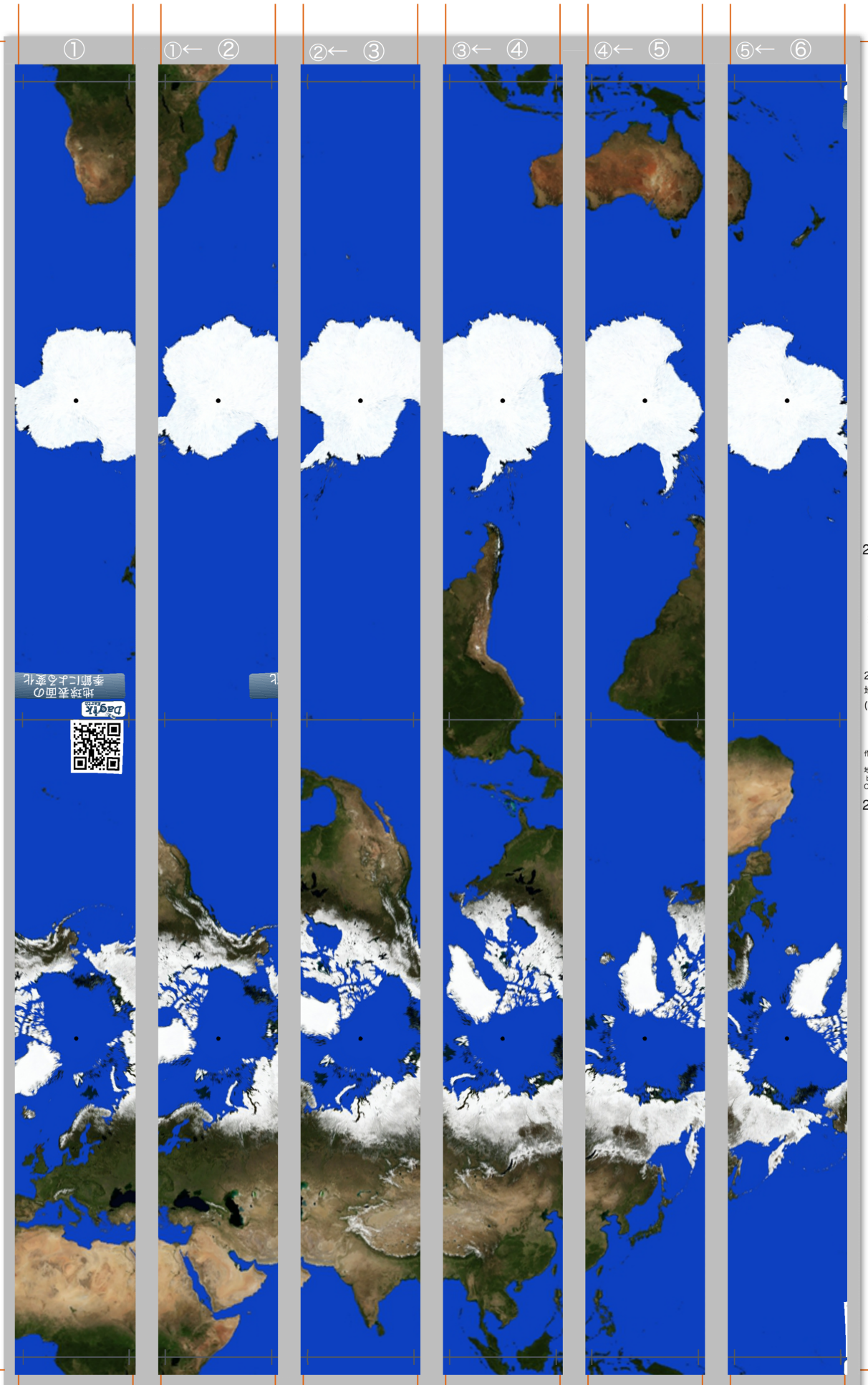
2004年の月ごとの
地表画像
(NASA
Blue Marble)

作成：Dagik Team

地表画像: NASA Blue Marble
by NASA's Earth
Observatory (海の色は変更)

2004年04月

Dagik



2004年05月

地球表面の
季節による変化

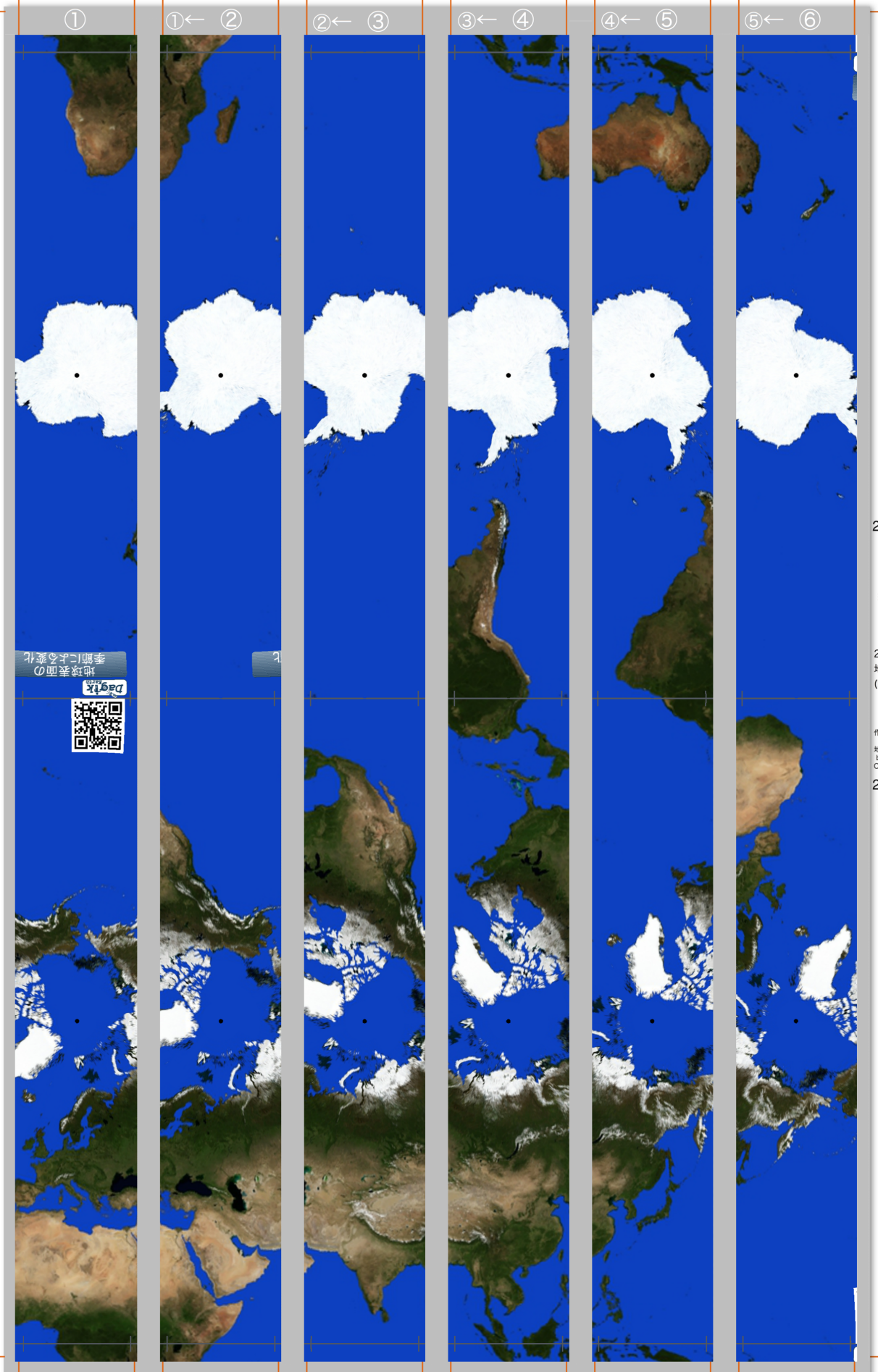
2004年の月ごとの
地表画像
(NASA
Blue Marble)

作成：Dagik Team

地表画像: NASA Blue Marble
by NASA's Earth
Observatory (海の色は変更)

2004年05月

Dagik



2004年06月

地球表面の
季節による変化

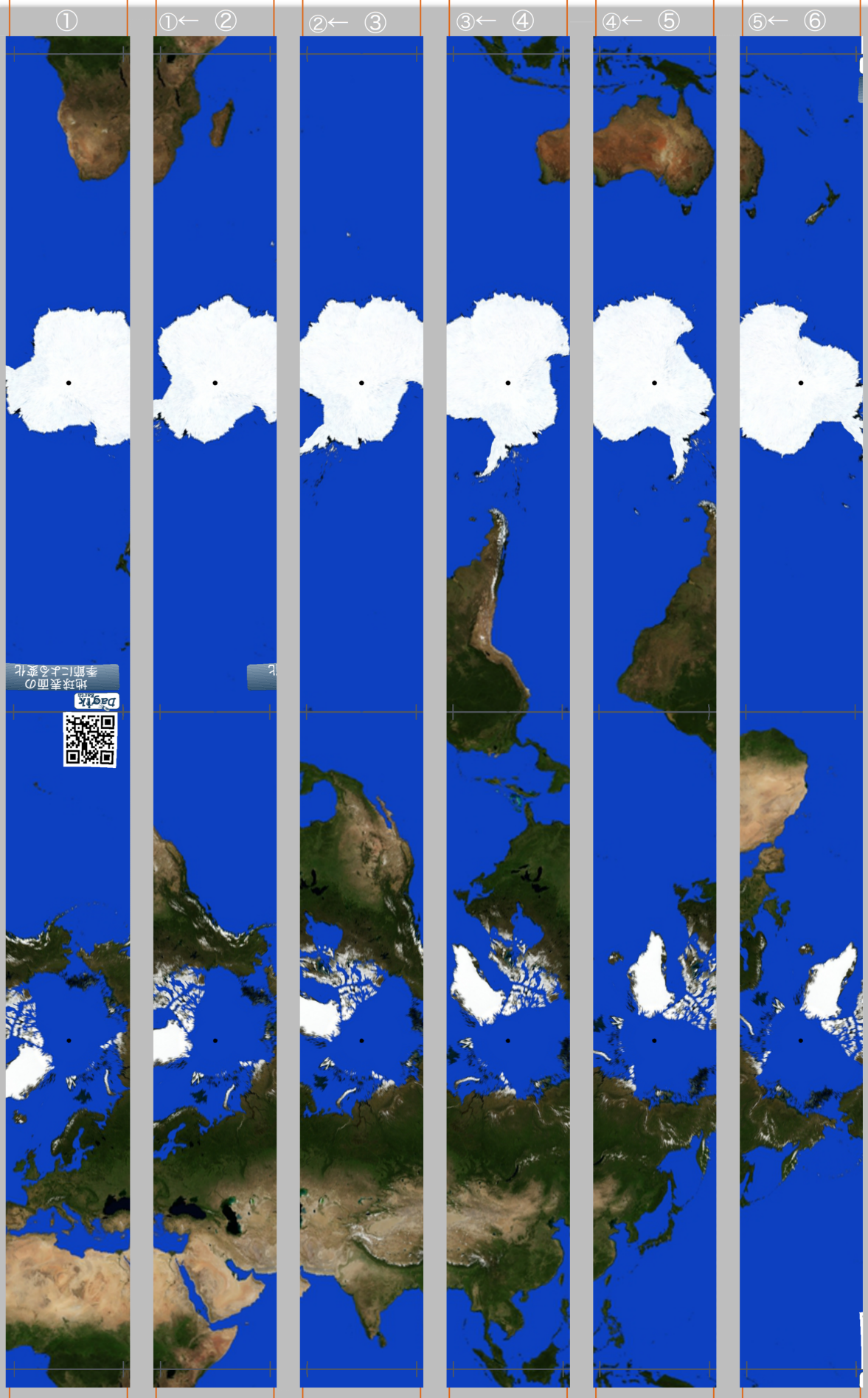
2004年の月ごとの
地表画像
(NASA
Blue Marble)

作成：Dagik Team

地表画像: NASA Blue Marble
by NASA's Earth
Observatory (海の色は変更)

2004年06月

Dagik



2004年07月

地球表面の季節による変化

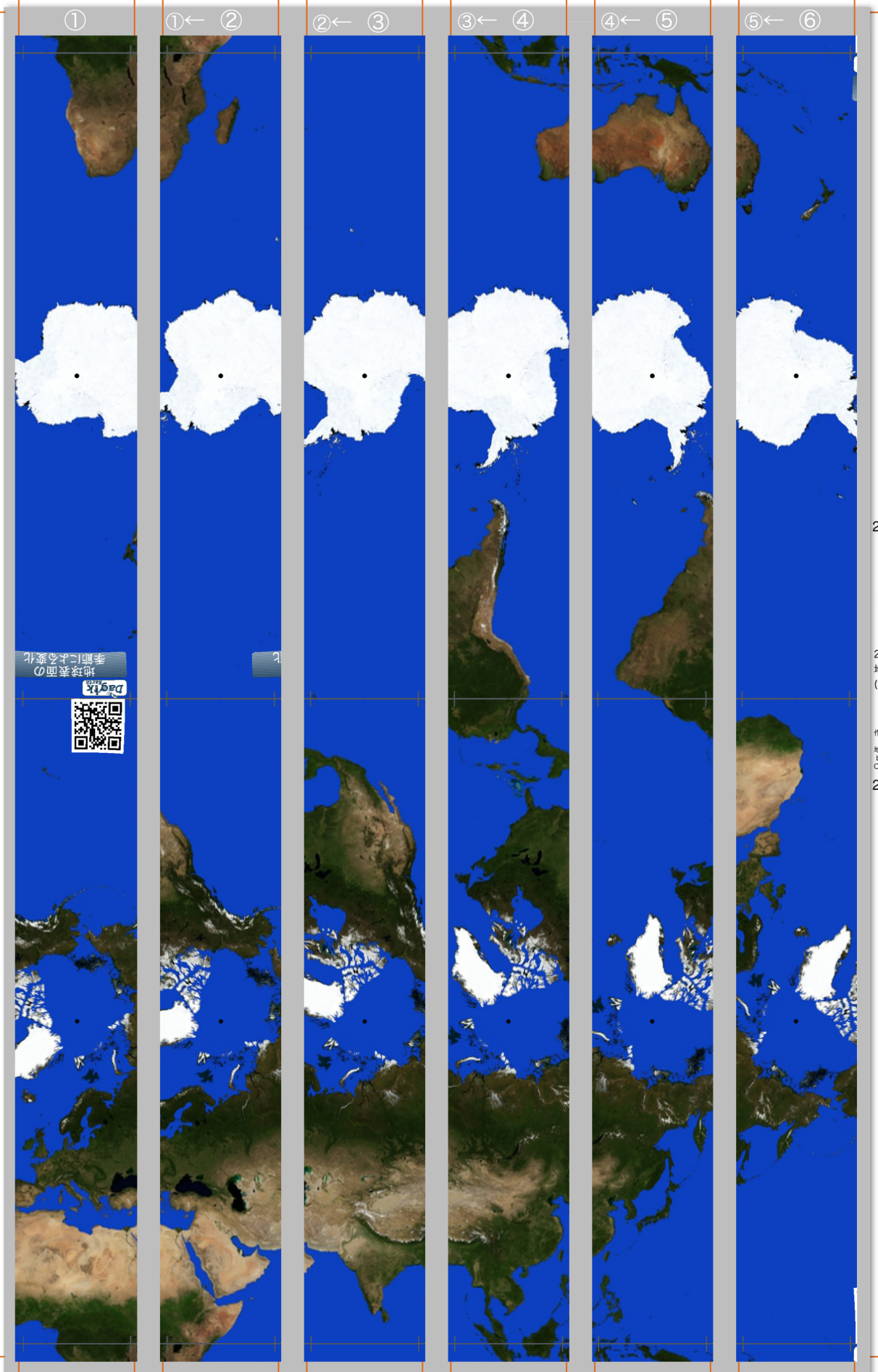
2004年の月ごとの地表画像
(NASA Blue Marble)

作成：Dagik Team

地表画像: NASA Blue Marble by NASA's Earth Observatory (海の色は変更)

2004年07月

Dagik



2004年08月

地球表面の
季節による変化

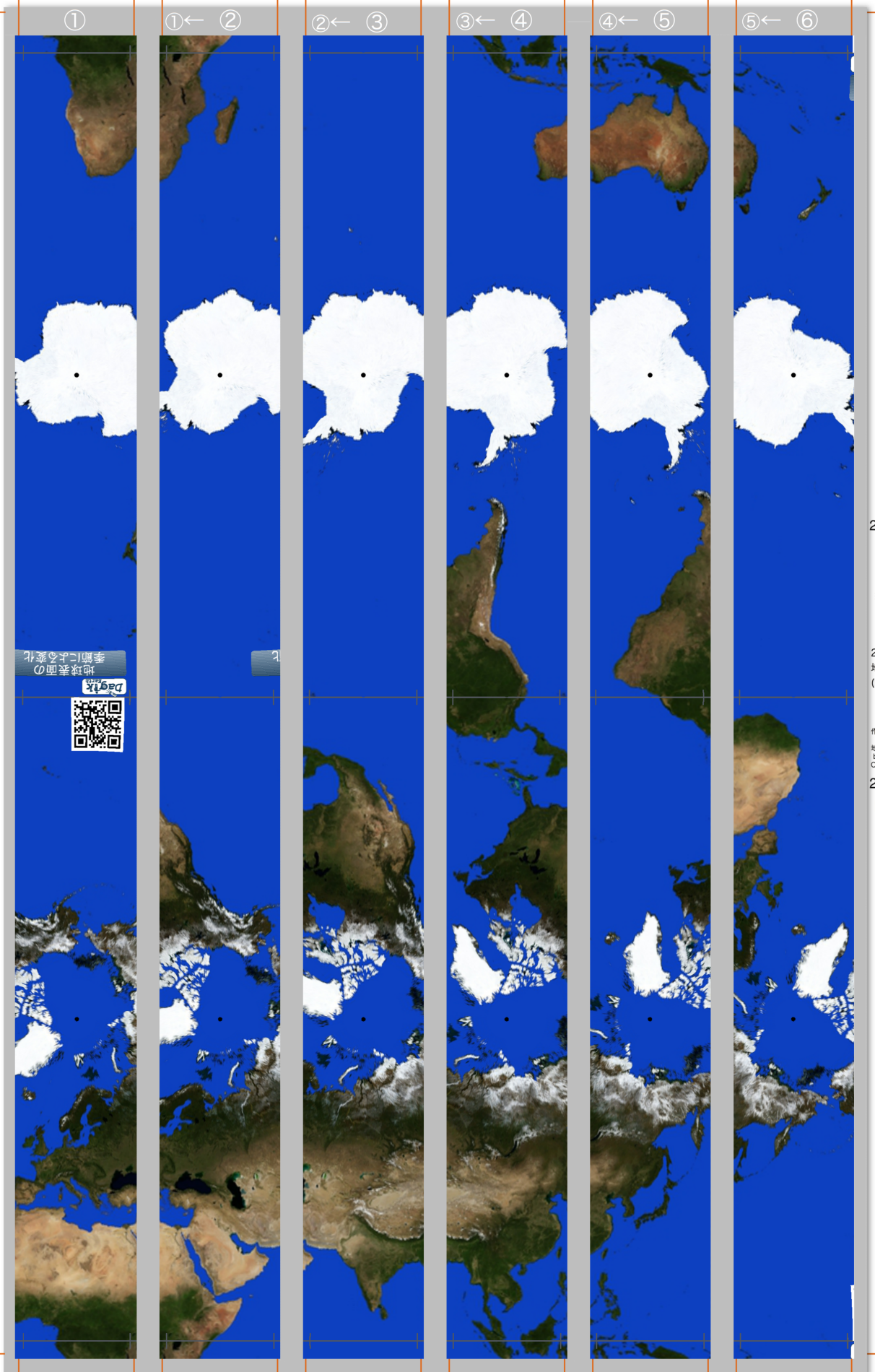
2004年の月ごとの
地表画像
(NASA
Blue Marble)

作成：Dagik Team

地表画像: NASA Blue Marble
by NASA's Earth
Observatory (海の色は変更)

2004年08月

Dagik



2004年09月

地球表面の
季節による変化

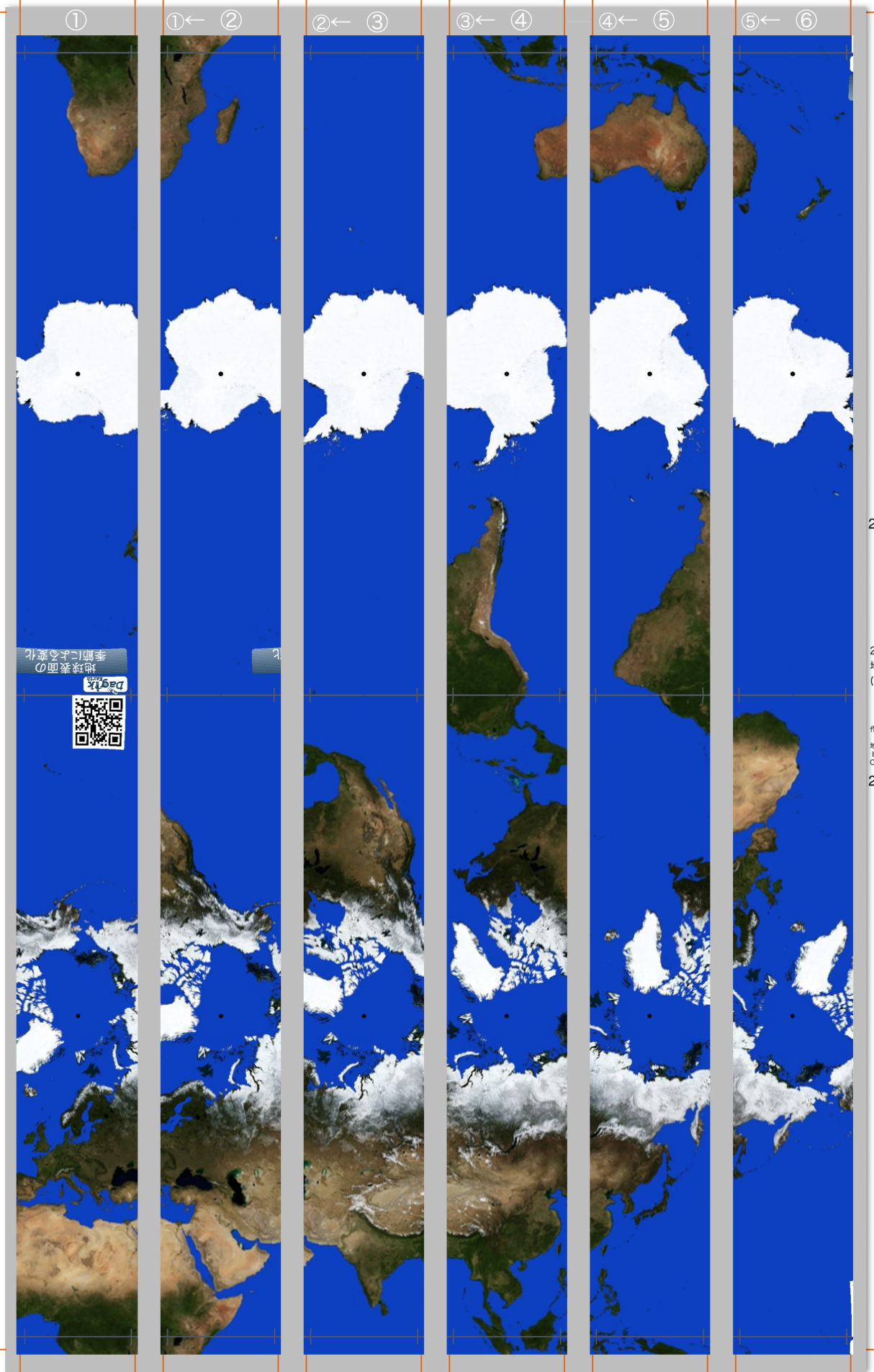
2004年の月ごとの
地表画像
(NASA
Blue Marble)

作成：Dagik Team

地表画像: NASA Blue Marble
by NASA's Earth
Observatory (海の色は変更)

2004年09月

Dagik



2004年10月

地球表面の
季節による変化

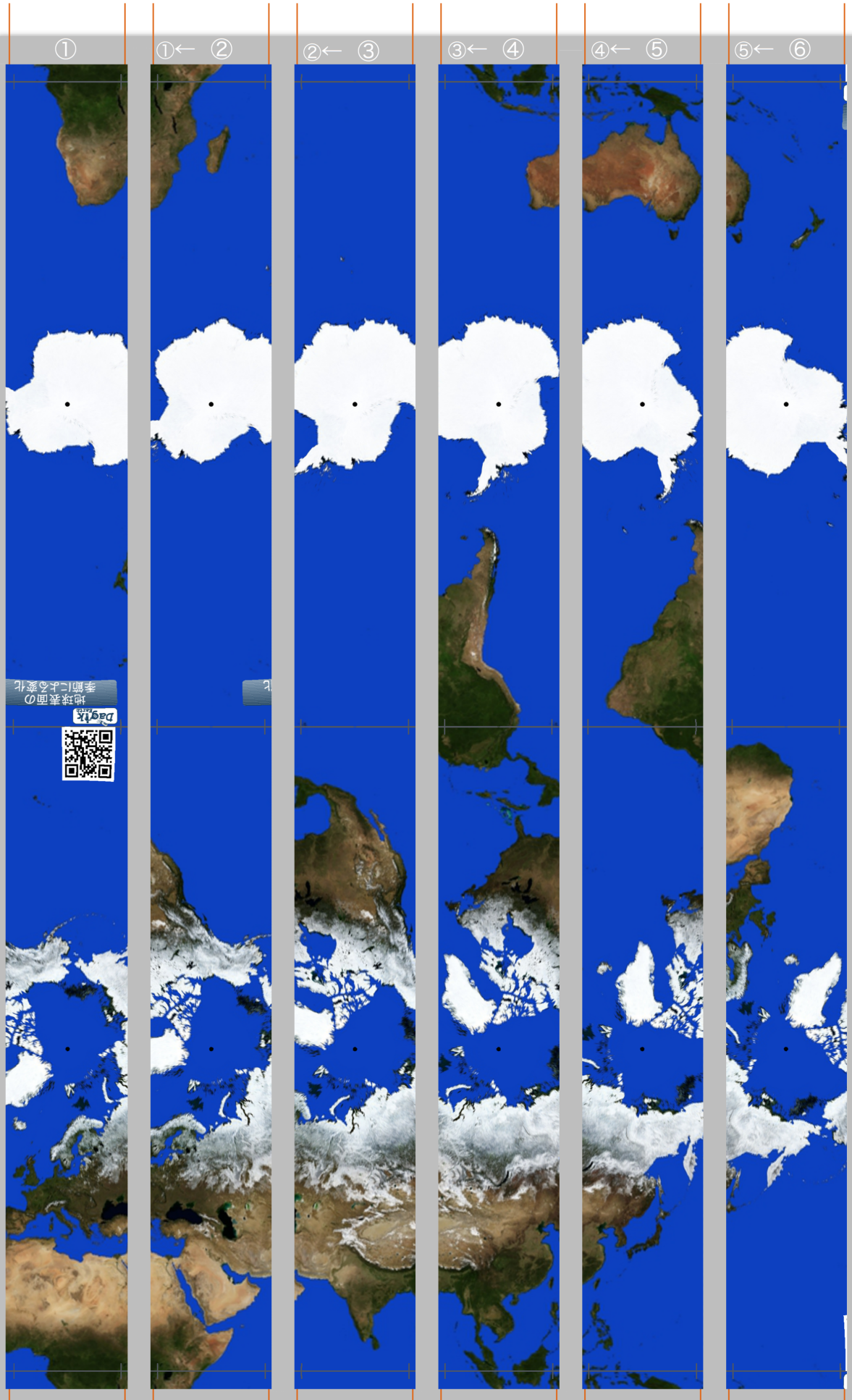
2004年の月ごとの
地表画像
(NASA
Blue Marble)

作成：Dagik Team

地表画像: NASA Blue Marble
by NASA's Earth
Observatory (海の色は変更)

2004年10月

Dagik



2004年11月

地球表面の季節による変化

2004年の月ごとの地表画像
(NASA Blue Marble)

作成：Dagik Team

地表画像: NASA Blue Marble by NASA's Earth Observatory (海の色は変更)

2004年11月

Dagik



2004年12月

地球表面の
季節による変化

2004年の月ごとの
地表画像
(NASA
Blue Marble)

作成：Dagik Team

地表画像: NASA Blue Marble
by NASA's Earth
Observatory (海の色は変更)

2004年12月

Dagik

http://earth.dagik.org

地表面の季節による変化

人工衛星によって観測された地表面の様子です。

2004年の各月の衛星の観測画像から雲のない所だけを取り出して繋ぎ合わせています。

北極から見下ろすと、雪が積もっている白い部分が7月(北半球の夏)には小さくなり、1月(北半球の冬)には広くなっているのが分かります(北極海などの海上の氷はこの画像には含まれていません)。南極から南半球を見ると、このような雪が積もっている白い部分の変化はほとんど見られません。この北半球と南半球の違いは、南半球では極域と中緯度の間の位置に陸地がないためです。

北半球のこのような地域では雪が溶けたあとは緑色が現れている事から、森林帯になっていることがわかります。この森林は重要な二酸化炭素の吸収地帯となっています。

コンテンツ作成:	Dagik Team
地表画像:	NASA Blue Marble: Next Generation (MODISによって撮影された地表画像) 。 海の色は変更してあります。
地表画像作成:	Reto Stockli (NASA Goddard Space Flight Center)
地表画像提供:	NASA Earth Observatory http://earthobservatory.nasa.gov/Features/BlueMarble/
地表画像変更:	Dagik Team

コンテンツ説明： http://dagik.org/L/2

手作り地球儀のつくり方：帯型シート（直径 7.5cm）

準備するもの
- 直径 7.5cm の球（ガチャガチャカプセルや発泡スチロール球など）
- 印刷する紙　（再剥離タイプのノーカットラベルシートがお勧め）
- カラープリンター（インクジェット式の方が色が剥がれずにきれいに作れます）
- カッターと定規　（あるいはハサミでも）
- スプーンなど硬いもの（貼り付けた後で、シワを伸ばすのに使います）

必要に応じて：
- のり　（ラベルシートではなく普通紙に印刷する場合は必要）
- 磁石や重り（ガチャガチャカプセルの場合はカプセルの中に磁石や重りを入れられます．発泡スチロール球の場合は、穴を開けて埋め込むことができます．）

（印刷する）

（1）拡大縮小をせずに 100% のサイズで印刷します．（画像が印刷されている帯の両端付近の線の間の長さが 23.5cm くらいに印刷されます．）

（切る）

（2）オレンジの線（灰色と画像の境界ではなく）でまっすぐに切り取り、6 本の帯にします．

（貼る）

（3）数字の順番に貼ります、まずは①の帯を貼りましょう．

（4）カプセル球の線と、型紙の赤道の線を合わせて貼ります．数字が書いてある所を下に重ねるよう、南極等の・マーク（黒点）も目印にしながら貼ります．

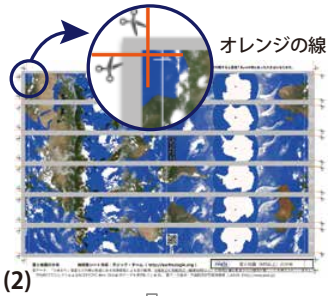
（5）球を両手で軽く握り、紙①をなじませます．

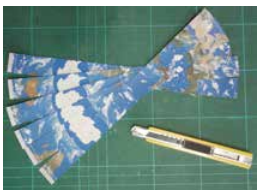
（6）次の②の帯を①の右側に貼ります．向きに注意してください．少しずつ重なるようになっていますので、赤道の短いたて線マーク ⊣⊢ を重ねてください．

（7）あとは同じように繰り返し線や画像ができるだけずれないように重ねて貼り合わせましょう．

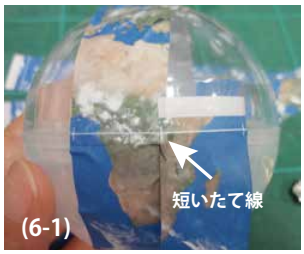
（シワを伸ばす）

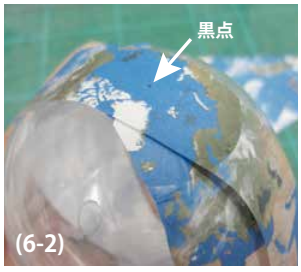
（8）貼り付けた帯がよれて、シワになっている部分を、スプーンの背中（丸い方）でこすって伸ばし、平らにしてください．全ての帯を貼ってからこすっても良いですし、1 枚の帯を貼るごとにこすっても良いです．

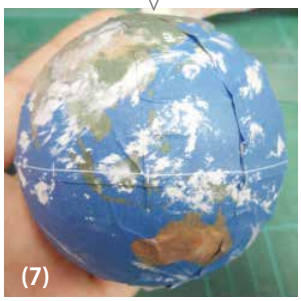



(3)








(7)